

未払い賃金 9月給与で支払い

申28号申し入れに基づき 東日本ユニオンの要求が実現！！



今年6月に実施された現車走行訓練の出席者は、長岡運輸区でアルコール検査を行った後に長岡駅4番線に向かう指示を受けました。

しかし、労働時間の整理は現車への集合指定時刻からとされたため、アルコール検査から現車までの労働に対する未払い賃金が発生していました。

社員は会社と結んでいる労働契約に基づき働いていることから、労働時間管理の厳正を求めて社員として現場長に訴えてきましたが、事態は進展せず解決できませんでした。

そのため、会社と締結している労働協約により団体交渉を行うことができると東日本ユニオンが、申28号として申し入れを行い、①現車走行訓練参加者に対し、アルコール検査か

新潟地本は8月5日に申28号「長岡運輸区の現車走行訓練における未払い賃金の清算を求める申し入れ」を提出しました。これは、長岡運輸区で実施された現車走行訓練において発生していた未払い賃金の支払いを求めたものです。

8月20日までの回答と、8月の給与での清算を求めましたが、過去に遡り調査を行ったため時間を要したとして、9月の給与での清算が実現しました。

その上で、全社員が地区というものを感ずるのは難しいが、エリアが進められたほうが良いものもあるとの考えを示しました。

一方で、支社と地区で重複した取り組みはやめていく方向は変わらず、資料の共有を含め会議は減ら

地区体制について支社側は、支社エリアが広いことから異常時対応や、地域の特性に応じた研修や行事などを補う役割があるとしていました。

8月3日の団体交渉で提案を受けた地区及び駅業務体制の見直しについて、職場から寄せられた疑問の声に基づき議論を行いました。

申29号 団体交渉

サービススマネージャー廃止により現場に混乱は生じないことを確認

申29号申し入れ後に新潟地本は、当該の現車走行訓練だけではなく、他の訓練や会議等も含めて過去に遡り

申し入れ後に新潟地本は、当該の現車走行訓練だけではなく、他の訓練や会議等も含めて過去に遡り

調査を行うため期限には間に合わないとの連絡を新潟支社から受けました。

その後、現車走行訓練に加え、長岡車両センターでの訓練も対象として9月の給与で追給を行い、金額と対象人数については団体交渉で明らかにすると連絡がありました。

引き続き申28号団体交渉の早期開催を求めていきます。

これまでも私たちは労働時間や賃金支払いの厳

していくとしました。

◆ ◆ ◆

新潟支社においては主務職がサービススマネージャーを担っている理由を質すと支社側は、明確に主務以上というものは無いとしました。

サービススマネージャーに特化した業務はなく、出札など営業の担務にも入ることはあるとしました。人材育成は主務職としての役割であり、サービス

マネージャーを廃止しても、フォアマン層が居なくなるものではないとの考えを示しました。

サービススマネージャー廃止のメリットを質すと支社側は、車いす対応やポスターの対応などで他の社員の活躍の場が広がる

◆ ◆ ◆

現場感覚で要員の厳しさを訴える交渉団に対して支社側は、適正な要員は配置して混雑は生じないと繰り返しました。

また教育等もしっかり行い、デメリットが表れないように現場で対応していくとしました。

施策実施後の検証を含め、働きやすい環境を創り出すために取り組みを進めていきます。

◆ ◆ ◆

長岡駅のサービススマネージャー廃止に関して、慣れないお客さまの案内も含め車いす対応をJNBに水平分業する調整中であり、常に駅内を巡回する業務ではなく忘れ物センターに常駐の予定であると明らかにしました。

◆ ◆ ◆

特に労働時間や賃金は私たち労働者にとって重要な問題です。今後も労働組合としてチェック機能を果たしていきます。

◆ ◆ ◆

新潟駅のサービススマネージャーについては、仮万代口の関係で廃止とはせず、泊まり勤務に変更するとの進捗をお客さまの流動などを総合的に勘案したとしました。

◆ ◆ ◆

越後湯沢駅のサービス

